

吉田地区まちづくり協議会だより

発行 令和6年12月
吉田地区まちづくり協議会

第26号



エヒメアヤメ

吉田地区の少子化が深刻

吉田小学校の入学児童がたった4人！！

10月20日、吉田小学校体育館で「笠岡市立小・中学校規模適正化計画に係る意見交換会」が教育委員会主催で開催されました。学校規模適正化計画は平成26年3月に策定され、令和2年・3年に一部改訂されています。この適正化計画を基に、新吉中ブロックでは令和10年に一体型の小中一貫校開設が予定されていることは、地域の皆さんの多くがご存じのことと思います。

今回の意見交換会では、計画策定時より想定以上の児童生徒の減少が進んでいるので計画の見直しが必要になったと、教育委員会から説明がありました。具体的には吉田小の入学予定者数は、来年（令和7年）から2年先まで4人で、その後も5人以下の年が続く見通しです。数年先には吉田小の入学者がゼロになり、入学式のない年もありそうです。そして、早ければ令和8年にも吉田小では複式学級発生の可能性があります。新山小も同じような状況で、令和10年に小中一貫校が開

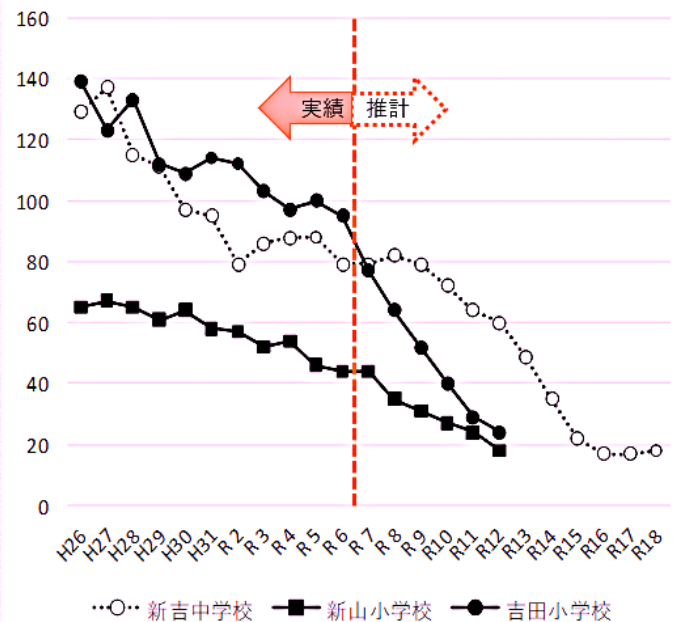
設されても、適正な規模が確保できる見込みはなく、現在の規模適正化計画の見直しが必要になったということです。新吉中ブロックだけでなく、市内全体の小学校・中学校の学校数と配置の大幅な見直しが必要とされるほど、笠岡市の少子化は進んでいます。

残念ながら、吉田地区は少子化だけでなく、人口減少も高齢化もどんどん進んでいるのが現実です。吉田地区の人口は、2010年には約3000人でしたが、2030年には1800人を下回る推計があります。

こういった人口減少や少子化だけでなく、空き家の増加・耕作放棄地・獣害・買い物支援といった多くの問題を抱えているのが今の吉田・関戸・尾坂地区です。三地区が抱えている問題を、世代を問わず住民全員で共有し、住民全員で解決策を考えていかないといけない時期が来ていると、吉田地区まちづくり協議会は考えています。高齢者は次世代に残したい吉田の未来を、現役世代はこれからもずっと住み続けていきたい吉田の姿を、子どもたちは大人になっても住みたい吉田の姿を、世代を越えて吉田に住んでいる人みんなと一緒に考えていきましょう。

住んでいる誰もが、安心して暮らせる地域、住み続けたいと思える地域にして行くための活動を少しずつですが始めましょう。

児童生徒数の推移
＜新吉中学校区＞



教育委員会資料より

吉田地区まちづくり活動支援事業

吉田地区まちづくり協議会では、吉田地区内の自治組織、各種団体が行う地域の活性化・環境維持・福祉につながる活動を支援しています。

7月から10月までも、いろいろな活動が住民主体で行われ、まちづくり協議会が活動の支援をしました。

7月 関戸団地 清掃活動



8月 関戸自治会 避難訓練



9月 地域安全パトロール隊



9月 吉田婦人会 敬老会プレゼント作り



9月 栄養委員会 防災教室（災害時の料理）



その他の活動への支援

- | | |
|-----------|----------|
| ・吉田西長楽会 | 道路清掃 |
| ・関戸自治会 | 道路草刈り・清掃 |
| ・東地区土井ヶ市組 | 道路草刈り・清掃 |
| ・尾坂大師組 | 道路清掃 |
| ・北地区 | 道路草刈り・清掃 |
| ・西地区草刈り隊 | 道路草刈り |
| ・東地区山手後組 | 道路草刈り・清掃 |

吉田地区まちづくり協議会

〒714-0011 岡山県笠岡市吉田2169-3 笠岡市吉田文化会館内
TEL/FAX 0865-75-0370
e-mail yosidatp@mx1.kcv.ne.jp

○事務所開所時間

毎週火曜日 15:00~17:00

毎週木曜日 15:00~17:00

※祝祭日はお休みです。